## 防災アクションを実践しましょう！

いつ発生してもおかしくない「南海トラフ巨大地震」や激甚化する「風水害」。その被害を最小限に抑えるためには、個人・地域・企業が自ら防災・減災の取組みを実践することが不可欠です。
震災の経験を踏まえて、県民あげて防災・減災活動の実践に取り組みましょう！

- ○防災・減災について学ぶ
  （防災リーダー講座参加）
- ○個人・地域・企業で備える
  （耐震診断・改修、家具固定、備蓄等）
- ○訓練・体験により備える
  （防災訓練参加）

**【新ひょうご防災アクション】**
防災アクションの先進事例等を盛り込んだ
「新ひょうご防災アクション」ぜひご活用ください！

県内ジュンク堂書店、人と防災未来センターで販売中！（1冊100円）

新ひょうご防災アクション　検索

### （協賛・協力）

アース製薬(株)、イオンリテール(株)、伊藤ハム(株)、江崎グリコ(株)、(株)エヌ・ティ・ティ・データ関西、エム・シーシー食品(株)、大阪ガス(株)、大塚製薬(株)、キッコーマン食品(株)、キリンビバレッジ(株)、キンキサイン(株)、(株)ケーズホールディングス、神戸学院大学、(株)神戸国際会館、神戸新交通(株)、神戸電鉄(株)、神戸元町商店街連合会、山陽電気鉄道(株)、(株)芝本商店、全労済兵庫推進本部、損害保険ジャパン日本興亜(株)、(株)タクミナ、TOA(株)、(株)テンソーテン、(株)トコモCS関西神戸支店、西日本電信電話(株)兵庫支店、西日本旅客鉄道(株)、日産プリンス兵庫販売(株)、日本カイロ工業会、日本電気(株)、(一社)日本フランチャイズチェーン協会、パナソニック(株)、阪急電鉄(株)、阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター、阪神電気鉄道(株)、バンドー化学(株)、(一社)兵庫県LPガス協会、兵庫県環境整備事業協同組合、(一社)兵庫県高圧ガス保安協会、(一社) 兵庫県産業廃棄物協会、(一社)兵庫県信用金庫協会、(一社)兵庫県信用組合協会、(一社)兵庫県信用保証協会、(一社) 兵庫県宅地建物取引業協会、(一社)兵庫県電業協会、兵庫六甲農業協同組合、富士通(株)、不二ラテックス(株)、(株)ブルボン、(株)ホームセンターグリーンアグロ、三ツ星ベルト(株)、(株)みなと銀行、(株)メゾネットHATなぎさの家、(株)モリタホールディングス、UCCホールディングス(株)、雪印メグミルク(株)、ライオンズクラブ国際協会335-A地区、(50音順、敬称略)


自然災害で被災した住まいの再建に備えて
**兵庫県住宅再建共済制度（フェニックス共済）**

| 住宅再建共済 | 一部損害特約 | 家財再建共済 |
|---|---|---|
| 年間5,000円で | 年間500円で | 年間1,500円で |
| 最大600万円給付！ | 25万円給付！ | 最大50万円給付！ |

お問い合わせ・お申し込みは、ホームページ または コールセンターまで！



兵庫県住宅再建共済基金
〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-3-3 神戸ハーバーランドumie 6F
☎078-362-9400（平日 9:00～17:00）
Fax078-362-4082



監修・防災大震災記念
人と防災未来センター
DRI Disaster Reduction and Human Renovation Institute

BANDO バンドー化学株式会社

LPガス 人と地球にスマイルを
一般社団法人 兵庫県LPガス協会

兵庫県環境整備事業協同組合

一般社団法人
兵庫県高圧ガス保安協会

一般社団法人
兵庫県産業廃棄物協会

Face to Face 兵庫県信用金庫協会

Webcast Bank 信用組合 兵庫県信用組合協会

兵庫県信用保証協会
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO

一般社団法人
兵庫県宅地建物取引業協会

HYOGO 一般社団法人
兵庫県電業協会

HYOGO ROKKO JA兵庫六甲

FUJITSU

不二ラテックス株式会社

BOURBON ブルボン

Agri Garden Project
緑のある やすらぎの暮らし
株式会社ホームセンターグリーンアグロ


## 災害時帰宅支援ステーション

災害時には、コンビニエンスストアなど、下記のステッカーを掲示している店舗において、歩いて帰宅する人々に帰宅支援サービスを提供します。
※店舗によっては、一部サービスを提供できない場合があります。

【災害時の支援サービス内容】
- ●水道水の提供
- ●トイレの提供
- ●道路情報等の提供

## 大国公園

地震による火災の延焼を防ぎ、壊滅的な被害を受けた地区の人々の避難場所となりました。公園内には、震災直後の街の様子を写真プレートで紹介した「協働のモニュメント」が展示されています。

## 若松鷹取公園

震災後の土地区画整理により生まれた公園には、「語り継ぐ1995.1.17」と刻まれた、合掌をイメージした慰霊碑が建てられています。

## 水笠通公園

震災後の土地区画整理により、地域の防災拠点として整備されたこの公園には、震災前の地図や復興までの足取りが刻まれた「水笠通二丁目の碑」が建てられています。

## 震災復興のまちづくり

建物の倒壊が多く、道路が狭小で、公園も少ない地域では、良好な住宅市街地の再興のため、住民による主体的なまちづくり協議会等と協働しながら、県内20地区で、震災復興土地区画整理事業による災害に強く安全で安心して暮らせるまちづくりが進められ、2011年3月に全ての事業が完了しました。

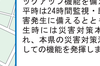
## 六甲山系グリーンベルト

六甲山系では震災時に多くの山腹崩壊が発生しました。国と県では、土砂災害を防止し、自然豊かな生活環境を確保するため、従来の砂防えん堤や法枠工等の施設整備とともに、様々な種類・年齢の木々がバランスよく育つ防災林等の森の整備を行う『六甲山系グリーンベルト整備事業』を推進しています。

## 兵庫県災害対策センター

全国自治体で初の災害対策専用庁舎として平成12年3月に完成しました。震度7クラスの地震にも耐える建物と、各種ライフラインのバックアップ機能を備えています。平時は24時間監視・即応体制で災害発生に備えるとともに、災害発生時には災害対策本部が設置され、本県の災害対策活動の拠点としての機能を発揮します。

## 休憩所 兵庫県職員会館



## 西10kmコーススタート 休憩所 神戸常盤アリーナ

（兵庫県立文化体育館）

8:30 出発

## 西5kmコーススタート 神戸市立中央体育館

10:00 出発

## 西15kmコーススタート 須磨海浜公園

8:00 出発

## 鉄人28号モニュメント

神戸市出身の漫画家横山光輝さんの代表作「鉄人 28 号」の原寸大モニュメント（高さ 18m）。地元商店街の方たちが「震災復興の起爆剤に」と企画し、2009年9月に完成しました。2016年11月に原作漫画に近いコバルトブルーに塗り替えられました。

## カトリックたかとり教会

1927年にできたこの教会は、震災で聖堂などが全壊しました。震災後は、地域救済局やNGOの拠点となっており、敷地内には震災資料室が設けられています。

## 被災した橋脚

主要地方道神戸明石線の長田区御屋敷通3丁目で山陽電鉄をまたぐ西代跨線橋の一部が展示されています。無残な姿は、当時の地震動の激しさを物語っています。

## 神戸市の防災拠点「危機管理センター」

一体的な危機対応を行う中枢拠点として、平成24年4月にオープンしました。この施設を拠点に、災害発生時の初動体制の強化、情報共有の強化、および地域防災力の強化を図ります。
また、一階の防災展示室は、防災学習拠点として特色のある展示を行っており、市民が自由に来室できるスペースとなっています。

## 神戸・東遊園地

（1.17 希望の灯り）
震災で亡くなられた
命 仕事 団欒
街並み 思い出
…たった1秒先が予知
できない人間の限界…
震災が残してくれたもの
やさしさ 思いやり 絆 仲間
このひびき 響くれた すべてのいのちと
生き残った わたしたちの思いを むすびつなぐ

（望む言葉 下部歌）
笑み交はし
今がくぐりあふいづる
復興なりし街を行きつつ

この御歌は、平成17年1月に神戸の市街地を震撼標された直後段下が、街で出会う人々と笑みを交わし、復興の喜びを分かち合われながらも、そのそれぞれの人が抱えてきた震災を思い返すまた記憶を、平成18年の歌会始において詠まれたもの。

## 神戸震災復興記念公園（みなとのもり公園）

神戸震災復興記念公園（みなとのもり公園）は、震災の経験と教訓を後世の人々に継承するため、復興の記念事業および防災公園として整備され、震災から15年目の2010年（平成22年）1月17日に開園しました。
また、2015年5月にみなとのもり公園から HAT神戸エリアに全長約700mの自転車歩行者専用道路が整備され、ランニングなどにも活用されています。

## 阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター

1995年1月17日に発生した阪神・淡路大震災の経験と教訓を継承、発信し、防災・減災の大切さについて学ぶ施設として、震災資料の収集・保存、展示などを行っています。毎月17日（休館日の場合は翌日）の入館料は無料になります。
平成30年8月には、東館3階に、津波避難をテーマとした展示・体験コーナーを新規オープンしました。
ぜひご家族、友人や職場への贈呈を考えるきっかけとしていただければ幸いです。

## ボランティアの活躍

阪神・淡路大震災は日本のボランティア活動に大きな変革をもたらしました。若者を中心に全国からボランティアが被災地に駆けつけ、救援物資の運搬や水汲み、トイレ清掃、お年寄りの介護などに奔走しました。その数は震災後1年で138万人となり、被災者に勇気と希望を与え、さわやかな感動と深い共感を呼びました。

## ゴール

1.17のつどい会場
交通ひろば10:30～

三ツ星ベルト株式会社
みなと銀行
HAT なぎさの家
MORITA 株式会社モリタホールディングス
UCC Good Coffee Smile
雪印メグミルク
ライオンズクラブ 国際協会 335-A地区
QBB
和田興産


凡例：スタート／見学施設／休憩所／トイレ／救護／スタンプ／ウォークコース／海抜表示／飲水箇所／オストメイト用トイレ／身体障害者用トイレ／病院／災害時帰宅支援ステーション

右記は、トイレの利用について当ウォークコースにおける詳細です。

公園／学校／震災復興土地区画整理事業・市街地再開発事業区域

この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1の地形図を使用しました。（承認番号 平27 近使 第15号）
この印刷物等に表示使用する場合には、国土地理院長の承認を受ける必要があります。

阪神・淡路大震災24年　ひょうご安全の日のつどい

コースマップ　西コース

# 1.17ひょうご メモリアルウォーク2019